

顕微鏡でクラゲ観察

筑波大下田臨海実験センター・一般公開 講演や施設内見学



顕微鏡でカブトクラゲを興味深く観察する参加者
＝下田市五丁目の筑波大下田臨海実験センター

下田市五丁目の筑波大下田臨海実験センター（稲葉一男センター長）でこのほど、一般公開が行われ、賀茂地区から集まった約30人が講演会や施設内見学に参加した。地元の人々に取り組ん

でいる研究や施設について知ってもらおうと、3年目の開催。助教授の中野裕昭さん、今孝悦さんから原始的な海中生物や海を通じた生態系のつながりなどを聞いた後、4グループに分かれてセンター内を見学した。参加者は四つの研究室を順番に訪問し、顕微鏡をのぞいて下田で採れたカブトクラゲの美しく光

り、海底生物の展示を興味深く見て回った。

る繊毛の動きを観察した

今度は賞品付き
今選べる
コンペプラン
土日祝日限定20名様以上
詳しくは
伊豆下田カントリークラブ
☎62-2211